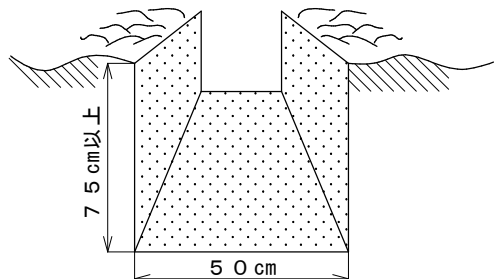


バイオサンアース 帯状工法施工手順

1) 土壌の掘削

バイオサンアースの施工箇所を幅 50 cm、深さ 75 cm 以上で設計施工長の溝を掘ります。
底部はできる限り平らにします。

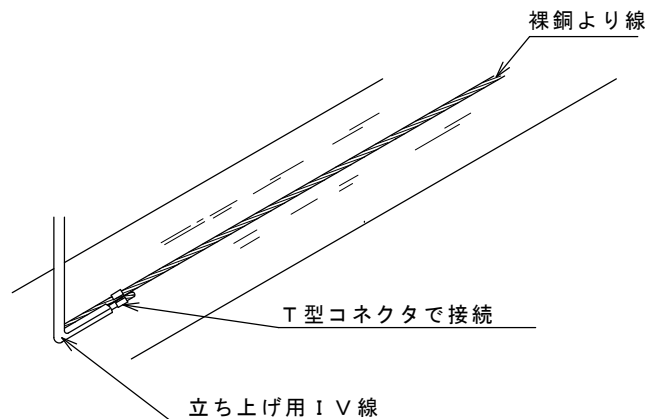


2) 裸銅より線敷設

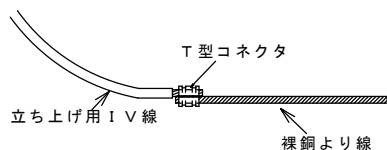
掘削した土壌の中央に、裸銅より線を敷設します。

3) 立上げ用 I V 線の接続

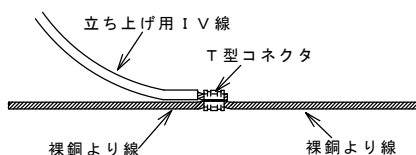
立上げ用の I V 線と敷設した裸銅より線を T 型コネクタにて接続します。



直線部分の接続部

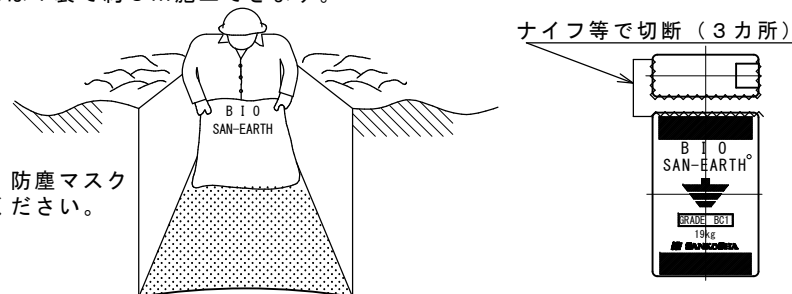


分岐部分の接続部



4) バイオサンアース敷設

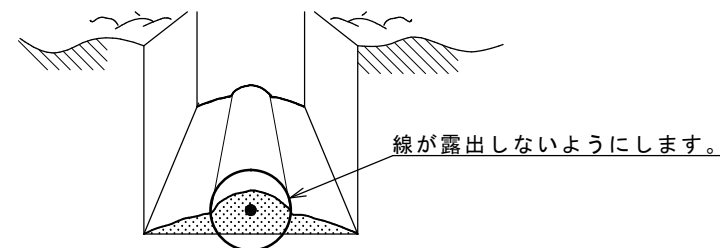
袋の上部をナイフ等で切り開き、掘削溝全体に広がるよう袋を引きずりながら敷設します。
I V 線は長さ 20 cm 程度がバイオサンアースに包まれるようにします。【 6) の図面参照 】
バイオサンアースは 1 袋で約 3 m 施工できます。



注：長靴、手袋、防塵マスク
を使用してください。

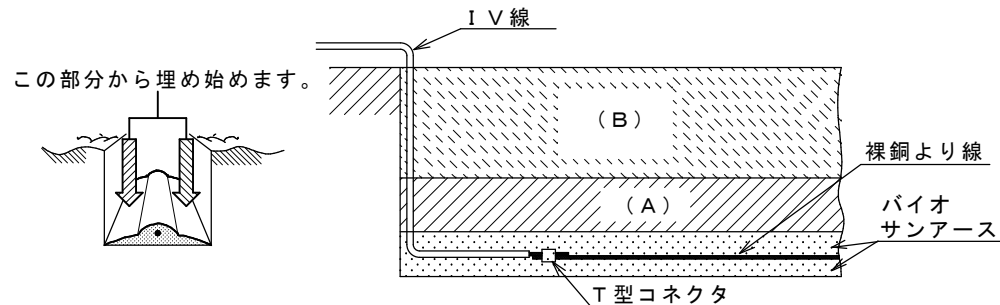
5) バイオサンアース成形

裸銅より線が露出しないよう、中心部分にバイオサンアースを寄せ集めます。
このとき、敷設した裸銅より線をつまみ上げて、線が完全にバイオサンアースで
包み込まれるようにしてください。。



6) 埋め戻し

裸銅より線がバイオサンアースから露出しないようにするため、細かな土を
スコップ等ですくい、裸銅より線部分の両端から埋め始めます。
丁寧に約 10 cm の厚さまで埋め戻し、その上を足で踏み固めます。(A 部)
その後、施工箇所の溝全部を機械等で埋め戻し、地面を平らにします。(B 部)



| | | | | | |
|-----|--------------|--------------|-------|-------------|----------------------|
| DSN | 商品開発部 | ' 24. 08. 21 | UNIT | | TITLE |
| DWG | S. Kurano | ' 24. 08. 21 | SCALE | DWG No. | バイオサンアース 帯状工法施工手順 |
| CHK | K. Kobayashi | ' 24. 08. 21 | SCALE | G-240030E01 | |